

柏ビレッジ自治会便り

2024
3月号



柏ビレッジ・ニュース

2024年3月31日

柏ビレッジ自治会発行
自治会事務局（自治会館）
TEL 04-7132-1925
FAX 04-7132-1965

柏ビレッジ自治会ホームページ <https://kashiwa-village.com/>

2023年度活動報告

一年を振り返って

各部の活動を写真と共にご報告いたします

感謝

会長 シュピンドラー 千恵子



日頃、自治会活動にご理解ご協力頂き有難うございます。新型コロナウイルス、感染症が令和5年5月に5類感染症となり、自治会活動もコロナ以前の活動に戻り大変忙しい1年でした。

10月に、40周年記念式典をオクトーバーフェスト2023と同時開催しました。コロナ禍により2年遅れの開催でした。好天に恵まれ多数の来賓を迎え、柏鷲組台による木遣纏梯子乗りや、流通経済大学付属柏高校チアリーダー部の演奏で、厳粛且つ盛大に開催できました。皆様と共に開村40周年をお祝いできたことを心より嬉しく思います。皆様の思い出に残れば幸いです。

アオコ問題は改善されなため、市は、コンサルタントを雇うなどして、種々検討を重ねた結果、井戸水は豊富な栄養塩を含むとして、2017年、井戸からの揚水を止めてしまいました。2022年7月、市は、井戸のポンプをオーバーホールしたついでに、24時間連続して揚水を続けたところ、水辺公園のアオコ発生レベルに大幅な改善が見られました。2023年の夏場にも24時間揚水を実施し、同様の効果が実証されました。2003年、揚水始めた当初から、どういうわけか、1日8時間の揚水しかしておらず、アオコを押し流すに十分な水量が供給されなかつたという事であり、市に要望書を提出して、26年ぶりに解決しました。

健康寿命を延伸で楽しく暮らす



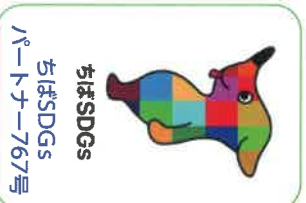
副会長

森田 幸次



ビレッジ念願の「定期2023年7月より、「和気あいあい」さんが、展開されています。2月15日現在ビレッジで1名(和気あいあい全体で15名)の方が受けられています。「人生最期まで住み慣れた“我が家”で暮らす」を目指して、2022年から開始した住民が学ぶ「老年学講座」を引き続き、ほくほくセンター・医療創生大学の先生、柏たなか地区の介護・看護事業者、ふるさと協議会と他町会等と連携して、2024年度から、柏たなか地区に拡げて展開していきます。

身体・脳の機能改善、介護保険制度、介護・看護サービス知識取得を住民自ら行い、実践し、健康寿命を延伸し、楽しく暮らせたらと思っております。



#ifSDGs
ちがSDGs
パートナー767号

コミュニケーションの導入については、住民や近隣の皆様、協賛企業のご支援で、運行実現できることになりました。必要とされる方がいらっしゃる以上、必ずや実現させる所存です。

今年度は、住民皆様の温かいご協力を肌で感じた1年でした。趣旨ご理解を頂き、ご支援頂きました皆様には、心より感謝申し上げます。



OKTOBERFEST

オクトーバーフェスト



2023年10月21、22日の両日、好天に恵まれオクトーバーフェストが開催されました。初日は、柏ビレッジ開村40周年記念行事が行われ、市長(病欠の為、副市长加藤様出席)、国会、市会議員の他、ご来賓の皆様約50名にご臨席頂きました。ご来賓の皆様約50名にご臨席頂きました。ご来賓の皆様約50名にご臨席頂きました。ご来賓の皆様約50名にご臨席頂きました。

その後、梯子乗り、流通経済大学付属高校チアリーディング部ほか、各演技がおこなわれ、夜には数年ぶりに花火が盛大に打ち上げられました。



お待ちしております！
やっと完成しました。
オクトーバーフェストの様子を動画でご覧ください。

ご協力に感謝

事業部

櫻井 育恵



今年度初めて自治会の役員を勤めて、役員の人運が柏ビレッジの住民の皆様のためにたくさん活動をしていることを知ることができました。事業部は私1人だけだったので心細かったのですが、シュピンドラー会長や未来まちづくり部の高柳さん、横堀さん、元事務局長の村松さんと協力して10月にオクトーバーフェストと柏ビレッジ40周年記念式典を開催することができました。

当日は天気も良く、大変多くの方にご来場いただき、大盛況のうちに無事終了いたしました。他の役員の皆様やたくさんの方々のボランティアの方々にもお手伝いのご協力をさせていただき誠にありがとうございました。

世代を超えた交流を

子ども部

岡田 小央里



今年は例年以上に多くの住民の方々に支えて頂いた1年でした。特にオクトーバーフェストでは、54人の住民の方にサポーターとして、近隣公園にてワークショップをお手伝い頂きました。

子育て世代のママさん達に混じって、子供たちからするとおじいちゃん、おばあちゃん年齢に当たる方が本当に多くお手伝い下さいました。中には、それまで全く面識が無かつたにも関わらず、「お手伝いのおばあちゃんが好き」と、2度3度とお手伝いの方の元で工作をする様子も見られました。イベントサークルさん主催の夏祭りピクニック会にもお声がけ頂き、自治会子ども部も、一緒に催しを実施出来ました。

昭和の時代とは異なり、ご近所付き合いが希薄になりがちな昨今において、同じエリアに住む住民同士が、世代を超えて交流できた事は本当に素晴らしい事でした。「これぞビレッジ」と、改めて柏ビレッジの魅力に気が付かされました。老いも若きも皆が認め合える、多能性に富んだ町として、これからも柏ビレッジが健やかに在り続けることに、子ども部が少しでもお役に立てれば幸いです。一方で、大掛かりな催しは、住民の方への負担も大きいので、子ども部として持続可能な催しの在り方をこれからも模索し続けたいと思います。

住民の皆さまには多くのサポートを頂戴し、また寛容に子供たちを見守って下さり、心より感謝申し上げます。本当に有難うございました。





柏ビレジのまちづくりの一助に

建築緑地協定部

荒柴 順夫



昨年5月の自治会定時総会において、活動方針として提案した「地区計画移行」が可決・承認されたのを受け、まず建築協定委員会との意見交換会を実施することとし、7月に花野井および第2～4建築協定と会談しました。最大組織の柏ビレジ建築協定はなかなか会談に応じてもらえず、ようやく9月に実現しましたが双方の見解対立の溝を埋めることができませんでした。



一方、地区計画に関する柏市の考え方を再確認するために、11月に柏ビレジ建築協定・自治会・柏市による3者会談を実施しました。その中で、地区計画の範囲について、ビレジ内にある在来地主のアパート等の除外はできないことが確認されました。この点は柏ビレジ建築協定が従来から主張しており、自治会としても認めざるを得ないと考えています。

しかし、今年3月発行の建築5協定による「建築協定便り」で、地区計画に移行すればビレジ内にアパートが乱立する、という記載は明らかに誤りです。なぜなら、自治会が発行した「地区計画便り」に記載したとおり、地区計画移行の条件として、集合集合（アパート・寄宿舎等）の建築は認めないことにしているからです。既存のアパートを含まざるを得ないことと、新規にアパート等を建てることとができないことは、別次元の問題なのです。

柏ビレジは急速に高齢化が進んでいます。自治会が掲げる「世代の垣根を超えた優しいまちづくり」を実現するためには、ビレジを多様性と利便性を兼ね備えたまちに作り替えていかねばなりません。

地区計画制度はビレジのまちづくりの一助になるものと信じています。皆さんの一層のご協力をお願いします。



善意と支援は自治会の支え

環境部

澁谷 修一



初めての自治会役員（輪番制）の1年間でしたが、アウトローアパートの会場準備・撤退に老骨に鞭を打って3日間汗を流したことをはじめ、改めて役員の大変さを痛感しました。

自治会も創設40周年ですが、今日まで自治会活動にご尽力頂いてきた諸先輩に改めて感謝と敬服の念を抱いて居ります。と同時に、人知れず黙って「バス停周辺の掃除をされている方」「散歩時に遊歩道のゴミを処理されている方」「高齢でお困りの方のゴミ出しを継続して代わってされている方」「イベント時には自発的にお手伝いを頂いている方」等…こうした方々の善意・支援が自治会を支えていることも解り、頭のさがる思いです。自治会も会員・役員の方々の高齢化が益々進んで行きますが、活動の内容や役員の在り方等も再検討すべき時にきている様に思われます。

●会員・役員の体力低下を踏まえ活動の内容を縮小化・重点化する（ダウンサイジング）

●班内やご近所同士の小メンバーでの「身近なことの助け合い」活動の組織化と展開（【お互い様活動】）

こうした「キーワード」が必要ではないかと勝手に思ったりしております。

最後に環境部活動においてお世話になりました多くの皆様にお礼を申し上げます。有難うございました。



皆様のサポートのお陰です

広報部

深見 幸博

今年度は40周年記念紙発行を残すのみとなりました。又柏ビレジのホームページの更新を担当しました。

こういったニュースの発行に関し、まったく経験の無い素人が、会長はじめ前任者、編集者の皆様のサポートを受け、戸惑いつつも何とか1年間を走りきれたと安堵しております。色々なことが有りましたが、今はともかくホットしています。



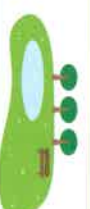
本年2月に住民の皆様へ2次募集を実施し、また並行して法人からの協賛金申込を集め、合計約600万円の申込をいただきました。柏市からの400万円の補助金を加算し、運行に必要な経費を集めることができました。補助金をいただく関係で、柏市による交通政策審議会にて柏ビレジコミュニティバスの運行計画全般についても、3月26日（火）に柏市から正式に承認をいただきました。つきましては、懸案の「柏ビレジコミュニティバスの運行」が実現できることになりましたことを報告いたします。柏ビレジ住民の皆様をはじめ、近隣地域の皆様、法人企業・団体・店舗の皆様、そして柏市様による多大なご支援・ご協力に対し、あらためて感謝申し上げます。

申込状況等は以下のとおりです。



- ①【個人】 乗車券 & 支援金の事前予約申込金額：計266万円
申込者総数：計653人
（※内訳：柏ビレジ住民：549人、近隣住民・他：104人）
- ②【法人】 総申込金額：計392万円
支援金ご協力企業・団体・店舗の皆様：計25社
- ③【柏市からの補助金】 初年度400万円（※3年間総額：1,000万円）

→バス運行費（初期費用を含む）1,049万円を、上記①+②+③=1,058万円で購入します。



住みやすい街へ

未来まちづくり部

高柳 キミエ



全ての世代にとって住みやすく、かつ持続可能なまちづくりを目指す柏ビレジプランボゾデザインを具体化するために、柏市住環境再生課との連携により、①美しいまちづくり②便利なまちづくり③健康なまちづくりの3つを重点項目として定め、取り組んできました。また、本年度は昨年度に引き続き「第2回目アウトローアパートフェスト」を10月に事業部と共同で実施しました。

①美しいまちづくり～水辺の公園リニューアル

未来まちづくり部は、柏市住環境再生課との連携の下、柏市が制定した都市再生整備計画を基盤に「水辺公園リニューアル」に取り組んでいます。

2023年度は安全対策としてピオトーナの木道に手摺を整備することで、公園を訪れる多くの人々に喜ばれています。さらに、従来まで見通しの悪かった樹木の伐採や住民の皆様から要望の強かった汚れたベンチを清掃するとともに、破損していたベンチの代わりに「柏ビレジ自治会創立40周年」を記念して新たなベンチ（写真）を設置しました。これからも「美しく、使い勝手の良い、快適な公園」を実現するために、引き続き、公園整備を着実に進めてまいります。



②便利なまちづくり～コミュニティバスの本格運行
交通不便地域解消のためコミュニティバスの本格運行の実現に向けて、約2年以上にわたり柏ビレジ自治会交通分科会タスクにて準備を進めてきた結果、このたび以下のようにコミュニティバスを本格運行できる運びとなりました。

防犯灯や防犯カメラの設置も

防犯部

伊藤 光孝



今期の活動も終盤に入っております。防犯部員2名とも初めての役員経験で色々戸惑いながらの業務でしたが現在までの活動を振り返ってみます。

柏市補助金事業として防犯灯3式、街頭防犯カメラ2式を設置しました。そして補助金事業とは別に自治会館の外にも4ヶ所防犯カメラを取り付けました。相変わらず続いている「電話で詐欺」対策で千葉県警が65歳以上の柏市民に対して無償で電話録音機を配布するという取組がありましたので自治会ライン及び回覧板で紹介し、未対策の方々へ設置するよう勧めました。

また会員の皆様からの苦情・要望事項に対して防犯情報として交通ルールの遵守、悪徳商法や不審者対策、柏市の犯罪マツツなどを取上げ、注意すべき点について回覧板で定期的にお知らせするようにしました。任期も残り少なくなりましたが今後も皆様のご指導とご協力をよろしくお願いいたします。

訪問介護の実現

福祉・健康部

中村 繁夫



今年一番のトピックは、ビレジの高齢化が急速にすすんで中で、長年の懸案であった訪問介護が実現したことです。ビレジ内に介護施設はできなかったですが、ほど近い松葉町の「トータルケアステーション和気あいあい」が引き受けてくれることになりました。また、ビレジに住む多くの方が望む「人生最後まで住み慣れたビレジの我が家で暮らすために」、将来の必要な時期に、直ぐにこの制度を対応できるようにしていただくように、この制度を勉強していただくために、老年学講座の一環として講座及びシンポジウムを開催しました。引き続きこれからも公的福祉制度の講座を進めてまいります。

リコーリース振替サービスを利用しませんか？

現在、自治会費の支払い方法としては、現金払い、リコーリース振替サービス、三菱UFJ銀行口座引き落としの三方式があります。

リコー振替サービスを利用するメリットとしては銀行、郵貯等ほぼすべての金融機関の口座が利用可能です。振替手数料90円は自治会費で負担します。（三菱UFJ銀行は110円自己負担）。

一度、手続きすると後の手続は不要！

柏ビレジコミュニティバス～運行決定のお知らせ

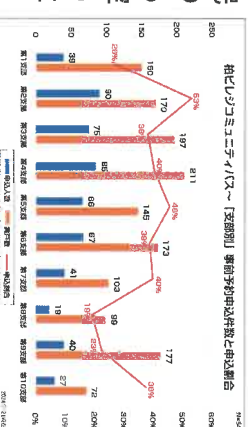
参考1 コミュニティバスの概要

- ◇運行ルート & 運行便：計5便運行（柏たなか駅東口～柏ビレジ経由～マラージュ 柏×往復4便、柏たなか駅東口～柏ビレジ巡回×1便）
- ◇運行日：火曜、木曜、土曜 ◇運行時間：10:40～17:55
- ◇バス種類：28人乗りマイクロバス×1台
- ◇運行委託先：アビコ西武観光株式会社
- ◇運営：柏ビレジ自治会



参考2 支部別事前予約申込件数と申込割合

右記のグラフは、今回の柏ビレジ住民（計549人）による「乗車券及び支援金」の事前予約申込件数を支部別に比較したものです。ご覧のとおり、支部が「公共交通空白不便地域」に属しているか否かによって、コミュニティバスに対する申込件数に差異が見られました。



参考3 今後の主なスケジュール（予定）

- 2024年6月：●事前予約申込者の方々への乗車券販売及び各種印刷物の配布
- 旧回数券（※2022年11月の実証実験時に購入された回数券）の交換
- 2024年7月：●コミュニティバスの運行開始